

謹んで新年の ご挨拶を申し上げます

ワタミ株式会社
代表取締役社長

清水 邦晃



2018年が皆様にとって素晴らしい年になりますよう、
心よりお祈り申し上げます。

2015年3月、代表取締役社長に就任してから3年間、従業員とともに業績回復に向けて全力で取り組んでまいりました。

「桃栗三年」ではございませんが、これまでの取り組みがようやく実を結びはじめ、今期末「黒字の春」を迎えるべく、全従業員と気持ちをひとつにしているところでございます。

「働き方」においても昨年は、外食事業本部に「労務戦略課」を新設するなど、常に現場に寄り添うことを第一に努めており、従業員一人ひとりの表情に活気が戻ってきたことを実感しています。アルバイト出身という私の原点のもと、現場を大切にしていきます。

◆2018年度は、新たな成長のステージに向けた一歩を踏み出し、さらに挑戦を続けてまいります。

- 今春には、ワタミファーム発足以来、最大規模となる牧場が北海道美幌峠に誕生する予定です。
- 「安全・安心な農産物」の生産をさらに増やしていくために全国のグループ農場で有機認証圃場の拡大や「JGAP」認証の取得（大分県・臼杵農場では取得済み）にも取り組んでいきます。
- 新事業として「中食」マーケットにも進出し、ワタミのモットーでもある「豊かで楽しいもう一つの家庭の食卓」を実現するべく、事業領域を広げていきます。

緑の有機農業から、緑の環境事業まで、「食の総合企業」として、新しい大樹を目指すとともに、創業から大切にしている「一人でも多くのお客様から、たくさんの“ありがとう”」を集められるよう努力してまいります。

本年も引き続きワタミグループをご愛顧賜りますよう心よりお願い申し上げます。

平成30年 元旦

